

News

第19回企業情報交換会inいのせき 出展企業を募集します

*出展ガイドラインは県南技研HPからダウンロードをお願いいたします

「第19回企業情報交換会inいのせき」を右表のとおり開催することから、出展する企業を募集します。

自社のアピールや情報交流の場として絶好の機会ですので、様々な業種の企業や団体にご参加いただければと思います。

また、当社は、AIについての講演を予定しております。詳しくは決まり次第、当センターホームページなどでお知らせします。

出展の申込期限は、令和8年1月16日(金)です。下記URLまたは二次元バーコードから、申し込みください。

<https://forms.gle/SedqZTE7DECiI9WLA>



第18回 展示・講演の様子

開催日	令和8年2月26日（木）	
	(第3水曜日ではありませんので お間違えの無いようご留意ください)	
展示の部	10:30～15:00 場所：一関ヒロセユードーム 参加企業による技術・製品の展示会 地域学生・生徒の見学も受け付けます	
講演の部	16:15～17:45 場所：ベリーノホテル一関 AI関係の講演を予定しております。講師、演題は決まり次第お知らせいたします。	
交流会	18:00～19:30 場所：ベリーノホテル一関	
参加費	展示の部	無料
	講演の部	無料
	交流会	6,000円
	併催 第268回産学官イブニング研究交流会	

News

AIについて学ぼう IT講座を開講します

「AIに興味はあるけれども、何から始めればよいのかわからない」そんな方を対象に、AIについて学習するIT講座を開講します。

実際に対話型生成AIを触りながら、AIの基本的な仕組み、利用上の注意点や活用方法などを学ぶことができます。

初心者にもわかりやすい内容となっております。多くの人の参加をお待ちしております。

○開催日時

①令和8年1月27日(火)13:30～16:30

②令和8年1月28日(水)13:30～16:30

※ ①、②とも同じ内容です。

○定員・費用 各日先着10人・2,000円



1月は
第3水曜日が・・・
イブニングの日

1月21日の開催です。皆様お誘い合わせのうえ、
ご参加頂きますようお願いいたします。

News

事業継続計画、連携事業継続力強化計画 BCPセミナーのお知らせ

連携事業継続力強化計画（複数の事業者で策定する防災減災の対応・取組をまとめたもの）をワークショップ形式で策定するセミナーを全3回で開催します。すでにBCPを作成済みの企業や1社だけでも参加できます。

中小企業基盤整備機構より講師をお招きし、アドバイスをいただきながら計画を作成できる実践型セミナーです。

○開催日時（全3回）

①令和8年1月22日、②2月19日、③3月5日

の全3回。※ 各日13時30分～16時30分

詳しくは当センターのホームページやマーリングリストにてお知らせします。

★第267回産学官イブニング研究交流会へのご案内

場所:ホテル松の薰一関

日時:令和8年1月21日(水)

講演の部 18:00～18:20 無料

交流会 18:30～20:00 5,000円

Thanks

台湾の私立朝陽科技大学視察団 施設見学

12月4日(木)、一関市と交流を行っている私立朝陽科技大学と大美國際文化創意事業有限公司の視察団が県南技研の施設見学にもいらっしゃいました。当センターでは新素材応用研究室および環境機能応用研究室の分析技術・機器を説明しました。どの様な業種の企業が主に利用しているのか、隣接する高専の学生や先生の利用はどのくらいあるのか、技術スタッフは何名で年間どれくらいの件数に対応しているのかなど、関心のあった点についてご質問などもいただき、国際的な技術交流としても大変実りある時間となりました。



ご来訪記念撮影

Topics

令和7年度 ものづくり産業振興事業 ものづくり基礎講座 [普通旋盤][フライス盤][3DCAD/プリンタ][Raspberry Pi (ラズパイ)] 開催しました

11月8日、15日、22日、29日の4日間、ものづくり基礎講座を開催しました。普通旋盤、フライス盤、3DCAD/プリンタ、Raspberry Pi (ラズパイ) の4テーマについて各週ローテーション制で8名が参加しました。

参加者からは、「旋盤、3DCADを会社で使用しているので、基礎だけでも知れて良かった」、「曲面加工、おねじ加工は個人的に経験していなかったので行える加工が増えて良かった」、「ラズパイとセンサーを活用し、現場の入れ間違い防止など製造中の事故防止装置が作れそうだと感じた」、「普段やらない事を経験することができた」との声が聞かれました。



各テーマの様子

Column

化学（ケミストリー）の視点

※今回の担当は、当センター所長の佐藤（腐食防食専門士

★連載版No.29

(公社) 腐食防食学会認定) です。

～金めっき～

表面処理として電解による金めっきがあります。金は腐食しにくく、電気抵抗が低い、はんだ付け性がよい、硬度が低いということから、コネクタやスイッチの接点に有効です。実際、工業用金めっきとして回路基板部品、電子光学部品、コネクタ、医療部品、自動車部品等に使用されています。図1は銅にニッケルめっきした下地に金めっき（上部の黄色いライン）をしたもので、図形は実際にめっきするコネクタの端子形状をイメージしたものです。いかに無駄なく金めっきするかが技術の見せどころだと思います。また、装飾用金めっきとしてアクセサリーなどには金の純度を示した刻印が入っています。例としてK18GPの表示があれば、Kはkarat (カラット)、18は純金の含有率75% (K24が100%)、GPはgold plated (ゴールドプレート) で金めっきされたことを意味しています。

一方、貴金属そのもので作られた指輪やネックレス等にK24、K18などの刻印が入っています。図2は私が使用していた万年筆のペン先です。18Kと書かれています。純金では柔らかいので25%位の銅との合金で硬さを上げています。このKが後ろにあるのは、どうやら日本以外のアジアで製造されたものようです。

現在、金が高騰しています。お手持ち品の刻印を確認してはいかがでしょうか。

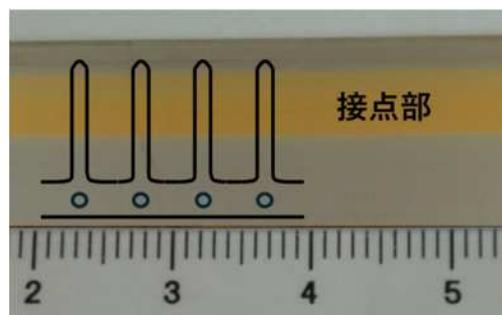


図1 金めっきした表面
(東栄電化工業(株)様より)



図2 万年筆のペン先

